



教育目標

学ぶ六中 心の六中 鍛える六中

南魚沼市 学校教育・幼児教育推進の目指す方向
(第2次 南魚沼市後期教育基本計画より)

- ・安全・安心で、活気に満ちた学校づくり
- ・意欲を高め、確かな学力を育成する教育の推進
- ・心身の健康を育む教育環境の充実
- ・夢、未来、希望を育む教育の推進
- ・インクルーシブ教育の推進と特別支援教育の充実
- ・生きる力の基礎を培う幼児教育の充実

令和7年度 重点目標

学ぼうとする力と社会性の育成

目指す生徒の姿



意欲的に学び、互いに高めあう生徒

- 「読む力」を軸に据えた学力向上の取組を進めます(小学校との連携も推進します)。
- 「主体的、対話的で深い学び」「個別最適な学び」の視点からの授業改善を進めます。
- ICTの活用を一層進めます。
- ユニバーサルデザインの視点に立った支援を充実させます。



自他の尊厳を尊び、互いに認め合う生徒

- 「安心」をつくります。
- ・ 学級での活動、生徒会活動などを通じ、親和的な集団づくりを進めます。
- ・ 生徒指導体制の充実を進めます。いじめを積極的に認知して迅速で組織的な対応を行い、心の成長につなげます。
- 人権教育を推進し、豊かな人権感覚の育みに努めます。
- 関係機関との適切な連携を進めます。



心身を鍛え、互いに磨きあう生徒

- 目標に向けて努力する姿勢、自律・自制する意志の強さ、規範意識を育み「自己指導能力」を高めます。
- 健康で節度ある生活習慣を身に付けるよう、家庭と連携した取組を進めます。
- 安全教育やSOSの出し方に関する教育を通じ、自他の安全や健康を考え、主体的に判断、行動する力を育てます。

特別支援教育

- ・ UDの視点による環境改善
- ・ 相談体制の充実

人権教育、同和教育

- ・ 共生社会についての理解深化
- ・ 同和教育の授業改善

道徳

- ・ 「考える道徳」授業の充実
- ・ 心の耕し

学習指導

- ～学びのよさを知る・学び合い～
- 授業改善
- ・ 個別の支援の充実
- ・ 主体的な学習活動の支援
- 各種調査結果の活用推進

特別活動

- ～自己有用感・所属感を高める～
- 自治を学ぶ活動
- ・ 学級活動・生徒会活動・部活動
- 学校行事
- ・ 目標を明確にした支援の充実

健康教育・安全教育

- ・ 防災教育の充実
- ・ 望ましい生活習慣づくりに向けた取組(家庭との連携)

キャリア教育

- ・ 地域と連携した職業に関する学習活動の充実
- ・ 地域学校協働本部との連携

情報教育

- ・ 情報リテラシーに関する学習の充実
- ・ ICT活用力向上

教職員の資質とチーム力(協働性・同僚性)の向上

- 学級経営、学年経営の充実
- ・ チーム担任制導入(1年生)・実効性ある研修
- 生徒指導体制の充実
- 教員が生徒と向き合う時間、自己研鑽の時間の確保

連携体制の充実

- 家庭(PTA)
- 地域、後援会
- 関係機関(県、市関係部局・医療・福祉等)
- 小学校・総合支援学校
- コミュニティ・スクール制の充実・推進

応援される学校づくり=開かれた学校・地域の教育力の活用

- 情報の適切な開示・説明
- ・ 家庭への迅速で適切な連絡
- ・ 各種たより、学校ウェブサイト・メール配信等=ICTの活用
- 学校評価=「検証-改善」サイクルによる学校運営の改善

コミュニティ・スクールとして

～学校運営協議会・地域学校協働本部とともに～
子どもたちの未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取組を進めていくこと、そのために、「どのような子どもたちを育てるのか」、「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有し、「地域とともにある学校づくり」に向けて進みます。

PTA→組織・運営の改革

中学校区四校連携共通5課題

- 1 早寝・早起き・朝ご飯を心がけさせましょう
- 2 いじめや暴力は絶対許されないことを話し合いましょう
- 3 「おあしす」を言える生徒にしましょう
- 4 メディア等の問題についてPTAで話し合いましょう
- 5 子どもと会話をすることを心がけましょう